

有限会社柏崎青果（農業生産、野菜卸売業、農産保存食料品製造業）青森県おいらせ町

＜海外展開のきっかけ＞ 商社からのアプローチと青森県産の魅力を広く伝えたい思いが一致
＜成功のポイント＞

- 志を同じくする専門家・商社と出会い、販路を拡大。
- 高付加価値商品を武器に、展示会・商談会で注目を集める。



【事業者概要】

従業員84人、資本金6,000万円

主力商品：黒にんにく、長いも、黒ごぼう

進出先国：アメリカ、香港、フランス、スペインほか

にんにくに付加価値を付けた「黒にんにく」を独自技術で開発。黒にんにくを核として、技術をごぼうにも応用。高付加価値の加工食品を生産しており、国内外からの注目度も高い。

【経緯】

平成 7年 台湾、アメリカへ長いもの輸出を開始。

平成18年 黒にんにくを開発。健康効果などで注目を集め、国内だけでなく世界展開が加速。

→付加価値を付けることで、安価な中国産に対抗。

→販売開始から3年で年間1億円を超えるヒット商品となる。

平成23年 黒にんにくの技術を応用し、高付加価値商品「黒ごぼう」を開発。

平成25年 地域資源活用事業計画の認定を受け、黒ごぼうの海外展開を加速。黒にんにくと両輪で各種展示会等でPRを実施。

→消費者の健康志向へ対応、販路もより拡大。

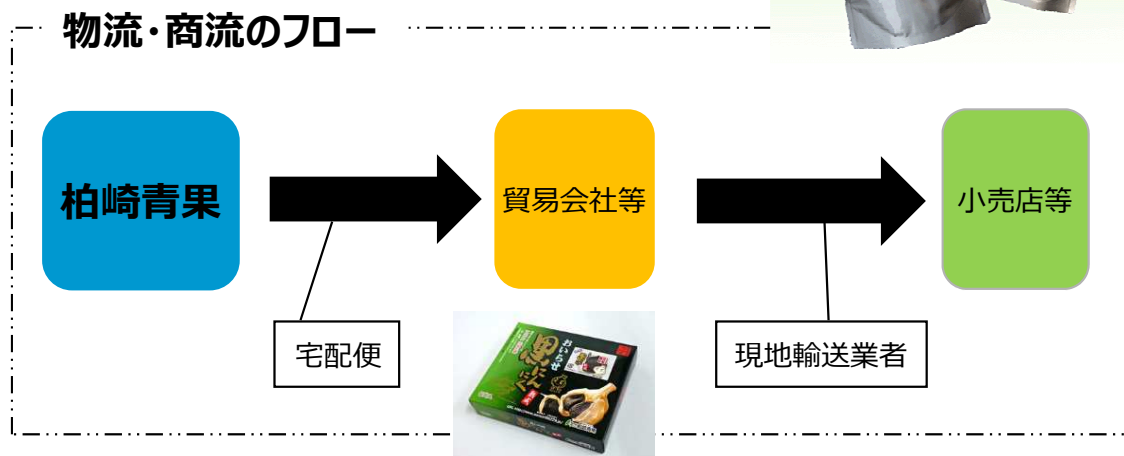
同年 黒にんにくのアメリカでの販路が400店突破。

平成26年 世界22ヶ国への輸出を含め、引き続き販路開拓中。

同年 ものづくり補助金に採択され、黒にんにくの製造機器を導入。

→効率が上がり海外からの大量注文にも対応可能になる。

物流・商流のフロー



【経営者から】

- オススメの支援施策
 - ① 中小機構のハンズオン支援
 - ② 中小企業地域資源活用プログラム
 - ③ ものづくり補助金
- ひと言



海外の展示会で成功するには、複数回連続で出展することが大切と感じている。出続けることで、注目度も徐々に高まってくる。海外を怖がらず、打って出るのも手のひとつではないか。